

水栓金具

商品・部品特定のための「現場撮影📷」・「採寸📏」ポイント
 ※手ブレやピンボケのないように撮影してください。

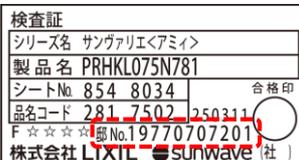
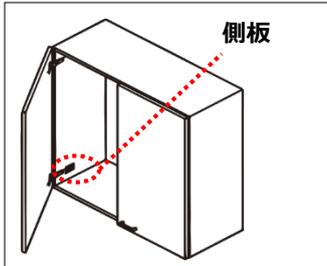
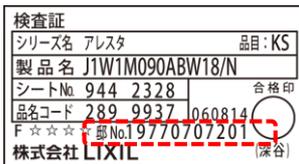
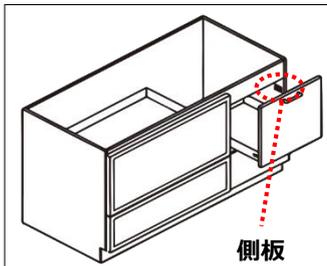
STEP 1

邸No&キッチン全体情報

※邸Noがない場合はキッチン全体情報が必須です。

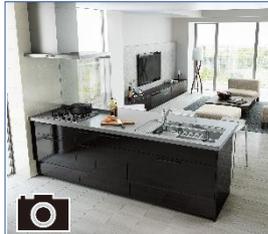
邸No

キャビネット側板に貼付してある検査証を撮影してください。
 検査証は年代により表示が異なります。



キッチン全体情報

①キッチン全景



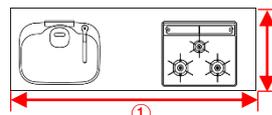
②シンク全景



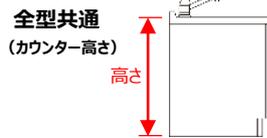
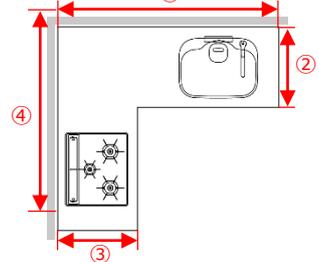
No表示のない検査証では品番等がシリーズの特定に有効です。

採寸ポイント

I型・ペニンシュラ型・アイランド型



L型



- ① : mm
- ② : mm
- ③ : mm
- ④ : mm
- 高さ : mm

STEP 2

故障部位 全体情報

水栓金具全体を撮影してください。



ハンドル形状がわかるように撮影してください。



ヘッド部形状がわかるように撮影してください。



品番が撮影できる場合は品番を撮影してください。



STEP 3

故障部品 詳細情報

※下記のように、故障部位を接写し、故障部品を丸で囲んでください。

事例：切替えスイッチの場合



事例：センサーの場合

